

# 地域人材ネット

# 自然を活用した地域創生

岩浅 有記 (いわさ ゆうき)

大正大学•地域構想研究所 准教授



〇 登録者情報 所在地

東京都豊島区

#### 略歴

2003年東京大学農学生命科学研究科生圏システム学専攻修士課程修了後、同年環境省入省。佐渡におけるトキの野生復帰(初代佐渡自然保護官としてトキ認証米制度等を佐渡市との協働により立案・実施)、国土交通省出向時におけるグリーンインフラ政策立案、奄美・沖縄の世界自然遺産登録などの自然環境政策、国土政策に携わり、2021年4月より現職。東京外国語大学非常勤講師(環境政策)、観光庁アドバイザー(広域周遊観光促進のための専門家派遣事業登録専門家)、佐渡市総合戦略アドバイザー(新潟県佐渡市)、北本市地域循環共生圏アドバイザー(埼玉県北本市)、北広島町生物多様性審議会委員(広島県北広島町)、阿南市環境保全推進協議会(脱炭素関係)委員(徳島県阿南市)、2021年度サステナブルな観光コンテンツ強化事業「沖縄におけるサステナブルツアーの造成」検討会委員(委員長)(内閣府沖縄総合事務局)、佐渡市観光戦略会議(座長)等を務める。

#### 著書:論文等

【著書】実践版!・決定版!グリーンインフラ日経BP社,2017、2020

国立公園論, 南方新社 2017、大正大学情報誌「地域人」第73号奄美·沖縄世界自然遺産特集、第83号AT特集 等

【論文】奄美・沖縄におけるサステナブルツーリズムの到達点と課題~主にアドベンチャーツーリズムの社会実装を例として~(観光文化 254号)

奄美・沖縄世界自然遺産の登録を契機としたアドベンチャーツーリズムを活用した地域創生(大正大学地域構想研究所紀要「地域構想」第4号)

日本における保護地域(国立公園等)の現状と課題(環境情報科学51-4)等

#### ○自然を活用した地域創生

#### 取組の内容

市町村への総合戦略・ビジョン、農林水産業、観光、SDGsまちづくり、環境政策等に関する助言、職員研修、市町村長をはじめとした自治体ネットワーク構築、地域の自然文化資源の発掘・活用策、グリーン×デジタルによる農林水産業や観光業の高付加価値化に関する講演、シンポジウム・ワークショップ企画・指導、合意形成、人材育成研修等に全国各地で取り組んでいます。





ウェルネスツーリズム研修講師(山梨県増富温泉)

佐渡市観光ビジョン策定委員会座長・取りまとめ

#### 実績

環境省及び国土交通省における計18年の実務経験を有し、広く環境政策・国土政策を専門としています。具体的には佐渡におけるトキの最初の10羽の放鳥を成功させ、現在500羽以上となり定着しています。環境と農業のシナジーによるトキ認証米制度、生物多様性農業を佐渡市とともに立案・実行しました。その他国土交通省においてグリーンインフラ政策の立案や奄美・沖縄の世界自然遺産の登録作業を担当しました。また大学への転職後は自然を活用した地域活性化(特に農林水産業や観光の高付加価値化等)や今後の需要や高い成長が見込まれる環境政策・ビジネス(脱炭素、資源循環、自然共生)、SDGs関連政策・ビジネスにも全国各地で取り組んでおり、現場に根ざした行政や民間組織への助言・人材育成に関する多数の実績を有しています。

#### 工夫した点や苦労した点

自然を活用した地域創生ということで自然は対象ですが、共創のプロジェクトは人との信頼関係、コミュニケーション無しには成し得ません。プロジェクト全体のビジョン、計画、座組み等の企画立案・調整を得意としていますが、円滑なコミュニケーション、熟議を工夫点として常に心がけています。デジタルの時代だからこそアナログの対話の重要性を一層感じており、実践しています。

#### ひとことPR

自然は社会の基盤であるだけではなく、さまざまな分野と連携が可能でシナジー効果が生み出せるポテンシャルの高い概念です。一方、生物多様性は危機的な状況であり、その保護のみならず再生も重要なテーマとなっています。是非地域が元気になる共創のプロジェクトを皆様方とご一緒できたらと思いますので、気軽にお声かけいただけますと幸いです。

## ○参考

### 取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

豆球白の	収組で12の以東万野に万規していより (後刻	メンカギ	に設当りるものもめりより)。	
1.地域資源を活用した地域経済循環		2.まちなか再生		
〇 地	3場産品発掘・販路開拓		中心市街地活性化	
O 62	次産業化		空地・空家・空きビル・空き店舗等対策	
経	営資源の引継(事業承継等)・起業支援		商店街活性化	
地	2域中核企業等の支援	0	その他 SDGsまちづくり	
O 7	の他 地域循環共生圏構築事業			
3.生活機能の維持		4.環境保全・SDGs		
地	ュ域医療・福祉	0	分散型エネルギーシステム	
地	1域交通	0	地球温暖化対策	
集	[落機能の確保	0	廃棄物・リサイクル対策	
そ	の他	0	その他 生物多様性保全対策	
5.防災減災・危機管理		6.観光振興・交流		
建	聲物耐震化·長寿命化	0	DMOとの連携	
地	2区防災計画	0	インバウンド対応	
В	CP	0	民泊•農泊	
避	難所運営	0	地域おこし協力隊の推進	
感	染症対策	0	その他 アドベンチャーツーリズム、サステナブルツーリズム	
O ₹	の他 生態系を活用した防災・減災(グリーンインフラ)			
7.関係人口の創出・拡大		8.移住•定住促進		
〇 滞	持在・活動の場づくり		起業•事業承継等支援	
〇 地	は対こし協力隊の推進		空地•空家対策	
〇 地	ははと関係人口の協働		地域おこし協力隊の推進	
	の他 自治体ネットワーク構築		その他	
9.少子化対策、子ども・子育て支援		10.地域づくり人材の育成・教育		
結	「婚・出産・子育て支援	0	人材研修	
働	き方改革		ふるさと教育	
子	どもの貧困対策		地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)	
7	の他		その他	
11. 自治体経営イノベーション				
財	政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	0	地域ブランディング	
〇官	【民連携(PPP•PFI)		メディア活用策	
O 自	治体間連携		効果の把握・評価	
〇 住	民参加		その他	
7	の他			

## 関連ホームページ

大正大学教員プロフィール	https://www.tais.ac.jp/chinavi/result/y_iwasa/
大正大学教員データベース	https://www.acoffice.jp/tsuhp/KgApp?resId=S000241
観光庁広域周遊観光促進のための専門 家派遣事業登録専門家一覧	https://www.mlit.go.jp/kankocho/shisaku/kankochi/content/001581516.p

### 連絡先

		Ī	
メールアドレス	y_iwasa〔アットマーク〕mail.tais.ac.jp		